

千羽鶴：APHNによる詩集

提出期限

2020年6月30日

提出ガイドライン

1. 全ての詩は、12ポイントの Times New Roman で、.pdf または .docx 形式で提出されること。
2. 提出物には次の事項を含めてください。
 - 氏名
 - 生年月日
 - 居住国
 - 出身国
 - 使用言語
 - 3-4 行程程度の短い略歴
3. 2021年11月10日から13日に日本の神戸で開催される、アジア太平洋ホスピス会議に出席し、あなたの詩を紹介することに同意できるかを表明してください。採用された場合は旅費と宿泊が提供されます。
4. 上記の準備ができたなら、詩集を programmes@singlitstation.com に送信してください。カバーレターにはこの詩を送付する理由と、緩和ケア及び/または末期疾患の個人的な経験を有しているのならば、簡単に説明してください。

参加する

ABOUT THE ANTHOLOGY

死と死に対処することはしばしば議論される話題ではありませんが、それらは全ての間人にとって避けられない現実です。あなたが患者、家族、友人、または終末期状態の病気に対処する医療専門職であるかどうかに関わらず、同じ経験をした他者からの話を聴くことは、安らぎと強さの源となります。この詩集により Sing Lit Station (SLS) とアジア太平洋ホスピス緩和ケアネットワーク (APHN) は、ホスピスと緩和ケアの概念に対する認識を高め、このトピックに関する思慮深い談話を促進することを目指しています。

緩和ケアの恩恵に触れたアジア太平洋地域に住む誰もが、この詩集に含める詩を提出することを歓迎します。提出は、アジア太平洋地域で話されている主要言語のいずれかで受け付けられます。

対象地域：オーストラリア、バングラデシュ、ブータン、ブルネイ、カンボジア、中国、香港、インド、インドネシア、日本、ラオス、マレーシア、モンゴル、ミャンマー、ネパール、ニュージーランド、太平洋諸島、パキスタン、フィリピン、シンガポール、韓国、スリランカ、台湾、タイ、東ティモール、ベトナム。

受け入れられる言語：英語、インドネシア語、ベンガル語、ビルマ語、ヒンディー語、日本語、韓国語、マレー語、マンダリン、モンゴル語、ネパール語、シンハラ語、タガログ語、タイ語、ベトナム語。

最終候補のすべての詩は英語に翻訳されます。

我々のパートナーについて

Asia Pacific Hospice Palliative Care Network (APHN) アジア太平洋ホスピス緩和ケアネットワーク (APHN) は、アジア太平洋地域でのホスピスと緩和ケアの促進に取り組んでいます。彼らの目的は、生命にかかわる病気の苦しみを軽減することにコミットしている組織や個人に力を与え、支援することです。

このネットワークは、教育とスキルの開発を促進し、意識とコミュニケーションを強化し、研究とコラボレーションを促進します。